

▼夜叉公子

(後篇)

帝キネ吉屋時代映畫

原作並脚色者
監督者
撮影者

大河流實ハ六條金吾
主要役割

上島秀一氏
片岡萬量氏

下島秀一氏
三木茂氏

明石綠耶氏

その父實ハ家來大河仙兵衛

林誠太郎氏

東寺中納言

片岡萬量氏

姫千鳥

久野鶴子嬢

藝妓染松

松枝嵐寛

東寺用人鷺塚佐次馬

中村翫曉氏

同佐久間牛太夫

山下秀一氏

解説——「夜叉公子」前篇について山下秀一氏
が監督製作した同じく後篇である。
略筋——夜叉公子は危所を千鳥姫の爲めに救
ばれ漸身な以て逃れ去つた。祇園の俠妓に染松
は大河流に命までも打込み儘ならぬ戀に懼み思
ひをじけてゐた。千鳥姫も密かに夜叉公子に思ひを
寄てゐたが或日馬術の指南を受けてゐる最中
馬は突然狂つて逸走し危い所を大河流に助けられ
た。染松は遂に愛する大河流の爲めに彼の素
性を知り勇替となつて鷺塚佐次馬の爲めに無惨
の最後を遂げた。やがて公子は父の仇たる佐次
馬等を討つて多年の恨みを晴らし密勅を奪ひ同
志と共に鞍馬山に倒幕の成就祈願をこめるので
あつた。